

彦根城を世界遺産に

「城」のあるまちから「世界遺産」のあるまちへ



わたしたちは、令和8年度こそ彦根城の国内推薦を勝ち取ります！
大切な三つの条件を満たす彦根城には世界遺産になる可能性があります！

世界遺産登録の三条件

- ①価値の説明 …彦根城の世界的なスゴさ
- ②遺産の保存 …彦根城を守り続ける
- ③住民の参加 …みんなの彦根城



市役所屋上から

①彦根城の世界的なスゴさ

彦根城で、江戸時代の安定を支えた地方政治がわかる！

250年以上争いのなかった江戸時代は、大名の地方政治に支えられていました。

江戸幕府から地方を任された全国 300 の大名は、各地で重臣（有力な家臣）たちとともに集まって暮らし、話し合いによる政治をしていました。そのため、地方政治に関わる御殿（大名の屋敷）と重臣らの屋敷は、堀や石垣でひとまとめに囲まれていて、町中から切り離されてきました。こうした様子から、大名と重臣がどこで政治をしていたかは、周りからも一目でわかりました。

江戸時代に発明されたこの唯一無二の地方政治のしくみは、彦根城を見るだけで学べます。これこそが、世界に誇る彦根城のスゴさなのです！

彦根城のココを見れば、大名政治のしくみがわかる！



中堀ポケットパークから

堂々たる天守、石垣、堀

大名と重臣がどこで政治をしていたか、一目でわかる。



旧西郷屋敷長屋門

御殿の跡、重臣らの屋敷の跡

大名と重臣が集まって暮らして、政治をしていたことがわかる。

②彦根城を守り続ける

彦根城は、関係する人々の手によって400年以上も大切にされ、引き継がれてきました。それだけではなくて、彦根城の周りの景色も茶の湯などの伝統文化もとてもよく守られています。

世界に誇れる彦根城をさらに次の時代へ引き継げるよう、これからもみんなで大切にしていきたいと思います。



③みんなの彦根城

彦根城は、築城された当時は武士が政治をする場所でしたが、今はみんなが集まれる憩いの場所です。みんなの彦根城を世界遺産にすることは、みんなの心を一つにするきっかけになります。

世界遺産をテーマにして、彦根城への思いをみんなでカタチにしていきたいと思います。

世界遺産登録まであと少し！

2026年夏：推薦候補に決定

2027年2月：推薦書の提出

審査（現地調査など）

2028年夏：世界遺産に登録！

みんなの活動を
市役所もサポートします！



Hikone Castle Town
彦根城を世界遺産に

彦根市観光文化戦略部文化財課

彦根城世界遺産登録推進室

TEL：0749-26-5833

E-mail：hikone-wh@ma.city.hikone.shiga.jp

発行年：2026年3月